



7月9日午後、年金者組合上越支部（関口荘六執行委員長）の皆さんが来庁、「後期高齢者医療制度の廃止を国に要望してほしい」「国民健康保険税を引き下げてほしい」などの点を市当局に対して申し入れました。

議員団からは橋爪団長と上

## 年金者組合が副市長に申し入れ

## 後期高齢者医療制度の中止撤回を

野幹事長が同席しました。席上、組合の皆さんは収入の少ない高齢者の実態を訴えながら、要望が切実なものであることを強調しました。対応した村山副市長は、「（後期高齢者医療制度は）市とすれば制度をどう進めるかという立場もあるが、運用にあたってはいろいろな問題がたくさん出てきている。県や広域連合にもしっかりと皆さんの気持ちをお伝え」と述べ、一定の前向きな姿勢を示しました。

## 地域協議会委員

# 無投票をどう見る？

## 合併後のまちづくりをどうすすめるか

### くびき野地域問題研究会が学習集会

7月13日（日）市民プラザで、二期目を迎えた地域協議会など、各地域の今後のまちづくりをどうすすめるかをテーマに、学習集会がひらかれました。

主催は市民の立場で地域自治を考えようと日常的に活動している「くびき野地域問題研究会」。

当日は、杉本前市議と頸城区・大潟区の地域協議会委員からの報告を受けたあと、京都大学の岡田知弘教授が講演・教壇が上越市の地域自治、協議会委員が公募・



公選というだけでなく、実際に地域住民の願いを実現する成果をあげている日本一の取り組みだ。二期目は無投票になったが、これから真価を問われる正念場。住民の意識を高めることを含め、大きく期待して「い、力強」と、力強い励ましを講演で

## 上越の自治基本条例に学べ 党長岡市議団が視察

上越市の自治基本条例を学ぼうと日本共産党長岡市議団（笠井則雄議員など3人）の皆さんが10日、上越市へ視察に来られました。

合併協議の段階から条例制定に至るまでの経過、条例の内容を自治・地域振興課池田副課長が説明。長岡市議団の皆さんからは、「市民や市役所職員が市民会議を立ち上げて3年も検討したのはすごい」などの感想が出されました。

当日は、橋爪団長が同席しました。

## 市民の命と財産守れ

### 上越市消防点検

上越市消防点検が6日午後、市役所春日野駐車場でおこなわれました。これは各地域消防団が一堂に会し、日頃の訓練の成果を披露しながら士気の高揚を図ろうというものです。

4人一組になり、ポンプを操作したりホースを担いで走ったりして火災現場に駆けつけて放水する速さと技術を競う「小型ポンプ操法」（写真）などからは、各方面隊分団の市民の命と財産を確実に守るという緊張感が伝わってきました。

党議員団からは、橋爪団長と平良木議員が参加、点検を見守り激励しました。



最後の質疑応答でも、地域自治区に予算と大幅な権限委譲をという積極的な意見や、合併前上越での地域協議会への期待などが出され、会場全体が盛り上がりました。

## 日本共産党上越市議員団ニュース

141 2008年7月20日

連絡先	橋爪 法一	548-3628	(吉川区代石)
	樋口 良子	544-6802	(中門前3)
	上野 公悦	530-2203	(頸城区中柳町)
	平良木 哲也	525-9096	(上中田)